



電子機器用導電性ペースト

京都エレックス株式会社 社長

末廣雅利

1. はじめに

京都エレックス(株)は、第一工業製薬(株)と同和鉱業(株)の出資により、1986年に設立された会社です。

当社は独自の化学処理技術で加工した各種の導電性ペーストを製造・販売するだけでなくあらゆるご要望に応じた導電性材料を商品化しています。

2. 用途

導電性ペーストの用途は多岐にわたりますが、大別してチップ積層セラミックコンデンサーやチップ抵抗器といった電子部品の電極用途、HIC(ハイブリッドIC: ICや電子部品を高密度に搭載したモジュール基板)の電気配線回路用途、半導体IC周辺の電氣的接続材料としての用途などがあります。

3. 市場動向

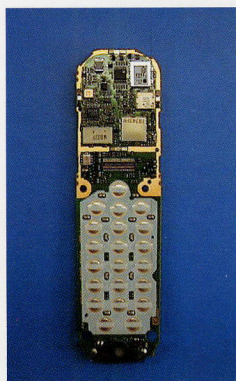
導電ペーストの市場は、上記した電子部品やHICや半導体ICの伸びと当然関連しており、最近の携帯電話を始めとするIT関連機器の伸びに伴って伸長しており

ます。

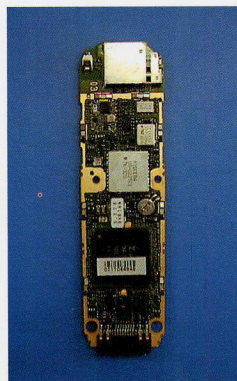
たとえば、チップ積層セラミックコンデンサーでは、携帯電話1台に大略200個が使用されていることから量的な伸びが推察できます。写真に、携帯電話に使用される基板の表面と裏面の部品搭載状態を示しました。ICを始めとする電子部品などがびっしり(高密度に)搭載されております。

4. 製品群

1. HIC用ペースト
2. 低温焼成多層基板用ペーストシステム
3. プリント基板ビア充填用ペースト
4. 感光性ペースト
5. 導電性接着剤
6. その他ペースト



携帯電話の基板(表面)



携帯電話の基板(裏面)